



平成28年

長門市成人式

341人が大人の仲間入り



▲新成人代表の村岡美紀さん

新春恒例の長門市成人式が1月3日(日)、ルネッサながとで行われ、成人となった341人のうち282人が出席しました。

式では、大西市長が「今日は皆さんに、三隅出身の画家、香月泰男の『一瞬一生』の言葉を贈ります。一瞬に一生をかけることもある、一生が一瞬に思えるときがある。これから先、楽しいことだけでなく辛いこともあるかと思いますが、郷土の先輩の言葉を思い出してがんばってください」と述べました。

続いて「二十歳の声」として、新成人を代表し、深川地区の村岡美紀さんが「20年分の経験を与えてくれた家族や恩師、友達や地域の皆さんとのつながりに感謝しつつ、それぞれが目標を持って将来を切り開いていきます」と話しました。

また、事前にアンケートが実施された「新成人から見た長門



▲「新成人から見た長門の姿」の発表

の姿」として、「自然が美しく豊かな」「食べ物おいしい」「思いやりのある温かい人が多い」「どこかで落ち着く」などが市の良いところだと発表されました。

新成人の音頭による五本締め式が締めくくられると、地元企業から提供された賞品が当たるお楽しみ抽選会や、地元バンド「759軽音部With名音」による演奏が会場を盛り上げました。

またスペシャルゲストとして、山口県ラグビーフットボール協会公認ラグビー応援歌を歌う「SORGENTY」によるライブが行われ、長門市のラグビーワールドカップキャンペーンをPRしました。



東深川地区



三隅地区



西深川・深川湯本・渋木・真木・俵山地区



白置地区



通・仙崎地区



▲「SORGENTI」のライブ

▲「759 軽音部 with 名音」が会場を盛り上げた

